

## ろうさい ニュース

令和3年

12月号

第448号

当院に患者さんをご紹介くださっている先生方には、感謝申し上げます。地域の皆様からの信頼に応え続けるために「アットホームなハイクラスの病院」を理念に取り組んでいます。



(中庭の風景)

### 診療科の紹介

心臓血管外科部長 島本 健

2020年10月より倉敷中央病院から当院の心臓血管外科主任部長として島本健が着任いたしました。前部長の西澤先生は副院長を兼任されており、副院長業務を中心に外来・人間ドックと手術以外の業務があるため新しい部長が必要となりました。現在、心臓血管外科は西澤先生(外来)、島本、津丸先生、竹原先生の3.5人体制でやっております。津丸真一先生が2021年4月より小倉記念病院から前任の瀬戸崎先生と交代で着任。多くの手術の執刀・指導をしてくれています。3番手の竹原真人先生は、私の赴任以降、手術が増えたことによる手荒れと戦いながら頑張ってくれています。



浜松では、やはり聖隷浜松病院と浜松医大に多くの手術症例が集まっていたことは否めません。近隣の病院も浜松医大出身のDrが多く、当院への紹介は多くはありませんでしたが、少しずつ患者さんを紹介していただけるようになりました。病棟、麻酔科、臨床工学技士、手術室、集中治療室や病棟、検査、薬局、放射線科など院内のスタッフ皆の協力のもと、開心術を赴任からの1年間で156例、心大血管手術を181例と浜松ではトップレベルの症例数の手術を行うことができました。

赴任を機に、改善したことをご紹介します。

① 手術紹介患者は全て受け入れる。

急性大動脈解離などの緊急を断らず基本全例受け入れ・手術とポリシーを 180 度変更しました。これまでは搬送されてもリスク回避等の理由から手術を実施出来ないことも多く、地域の先生からの信頼を得るために私自ら直接面会し紹介をお願いする広報活動を日々行っています。**80 歳を超える高齢の患者様も、年齢を理由に手術をお断りすることはありません。90 歳以上の方も手術を受けて元気に退院していただいています。**元気で手術を希望されれば、リハビリ士栄養士などとも協力し多面的に評価し合格すれば手術をお勧めします。手早くシンプルで低侵襲な手術を心がけています。急性大動脈解離などの一刻を争うような緊急疾患は、手術の同意が紹介先でとれていることなど一定の条件を満たせば、紹介先から手術室に患者さんを直接搬入して緊急手術を行っています。救急外来や集中治療室で大動脈が破裂して亡くなる患者様もいらっしゃるので、救命率の向上に大きく寄与しています。

② 手術台帳の運用をスタートしました。それは、これまで存在していなかったすべての手術を一覧できるものです。前職の倉敷中央病院データベースを参考に使用しています。執刀医が誰なのかのみならず第一助手第二助手などの情報に加えて、手術の内容の詳細が院内の PC から全てのスタッフが共有できるものとなっています。そのため、術後の患者様が再入院となってもどんな手術をやってどんな術後経過であったのかが、電子カルテよりもわかりやすい状態でまとめられております。術後のフォローアップの質が大幅に改善しています。

③ 診療体制に関しては、毎日朝の 8 時 15 分から集中治療室回診をおこなっています。循環器心臓血管外科病棟である 3 階西病棟は週 3 回の病棟カンファレンスを行っています。それに加え、診療に **Microsoft Teams** を導入しました。医療用の SNS です。心臓血管外科医と看護師、臨床工学技士、リハビリ士、薬剤師、メディカルソーシャルワーカー、事務など**多業種の連携がチーム医療**として大げさな会議を行うことなく気軽に手軽に出来るようになりました。活発な議論と情報共有で最善の治療が遅滞なくチームで共有しながら行える体制になりました。

④ 赴任と同時に私が集中治療室長となりました。感染対策や入室退室基準など役に立つマニュアルを整備しました。運用に関して多くの混乱を解決・改善に努めています。

⑤ 冠動脈バイパス術はこれまで人工心肺を使用し心停止でおこなっていたものを、**人工心肺を使用しないオフポンプ手術**・80 歳以下は両側内胸動脈の使用を基本術式としました。これまで左小開胸によるバイパス術を 5 例（MIDCAB4 例、8 月には浜松では初めて**左小開胸多枝冠動脈バイパス術**を人工心肺非使用で低侵襲に施行しました。

⑥ 大血管疾患に関しては、**ステントグラフトの本格導入**です。これまで腹部ステントグラフトが年 1-2 例程度で他院から指導医を招聘して細々と実施していましたが、島本自身が指導医であり、赴任により胸部ステントグラフトも実施施設となりました。1 年で腹部胸部あわせて 20 例以上行いました。その一方で**左開胸大動脈手術**も下行置換 3 例胸腹部置換を 2 例と積極的に行っています。疾患によって使い分けています。

⑦ 弁膜症治療では右開胸小切開手術（MICS手術）を大動脈弁置換、僧帽弁形成術で開始しました。これまでのところ18例に行っています。僧帽弁は3D内視鏡を使用して、さらに精緻な手術を小さな切開で行えるようになってきています。

鏡視下僧帽弁手術の創部は約4センチ程度と小さい



予定手術の30日死亡は87歳高齢弓部置換患者の術後誤嚥からの呼吸不全の一例ありましたが、良好な成績を保っていると思います。緊急手術の30日死亡も術場破裂のA型解離1例のみです。これからも近隣病院の先生方と連携し、アットホームであっても日本トップレベルの治療を提供できるように努力します。

<新聞掲載記事>

2021年11月9日（火）朝刊

中日新聞1面に掲載されました。  
患者様は元気に退院（転院）されました。

部長 右 島本 健

副部長 左 津丸 真一

掲載記事使用許可申請済

12版 第28375号 (昭和58年4月7日創刊 週刊朝日新聞社)

### 10日間で心破裂、心室中隔穿孔

## 手術2度90代回復

執刀した島本健部長と津丸真一副部長。浜松市東区の浜松労災病院で。

#### 浜松労災病院希少事例

九十年代女性が心筋梗塞で救急搬送されたのは、七月十四日。循環器内科でカテーテル治療を行ったが、壊死した心筋が心臓の圧力に耐えられず、同日、合併症で左心室の心破裂が起きた。心臓血管外科の島本健部長と、津丸真一副部長が執刀、左心室に開いた穴

浜松労災病院（浜松市東区）は七月、心筋梗塞の合併症で、心破裂、心室中隔穿孔と、心臓に穴が開く重い病気を、わずか十日との間に二度患った浜松市の九十年代女性の手術に成功した。女性話しかり歩いたりするまで回復した。極めて珍しい事例という。（細谷真里）

心破裂  
左心室の隔壁が破裂

心室中隔穿孔  
左心室と右心室を隔てる筋肉の壁に穴が開く

左心房  
右心房  
左心室  
右心室

から血が噴出し危険な状態だったが、四時半で穴をふさぐ手術を成功させた。島本部長は「今後は、高齢の患者さんに一回も起こった。初めての経験だった」と振り返る。症例数の多い病院で難易度の高い手術の経験を積んできたことに加え、内科、外科、麻酔、集中医療、リハビリなどが連携した「レベルの高いチーム医療」ができた結果、だと話した。

は一命を取り留めた。集中治療やリハビリを受け、女性性は回復。家族も驚いているという。

心破裂、心室中隔穿孔の症例は、いずれも全国で年二百件ほど、どちらも手術をしても、死亡率は40%と高い。同じ患者が、両方を患い生存しているケースはほとんどないという。島本部長は「手術に至る前にくたなくなっている人も多いのではないかとみる。

■浜松ろうさい病院 令和3年12月外来担当医表

令和3年12月1日現在

診療科	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日	
	(午前)	(午後)	(午前)	(午後)	(午前)	(午後)	(午前)	(午後)	(午前)	(午後)
総合内科	イワモト タツシ 岩本 達治 ヒガシタツ ヒロアキ 東辻 宏明	—	ヒガシタツ ヒロアキ 東辻 宏明	—	イワモト タツシ 岩本 達治 ヒガシタツ ヒロアキ 東辻 宏明	—	イワモト タツシ 岩本 達治 ヒガシタツ ヒロアキ 東辻 宏明	—	イワモト タツシ 岩本 達治 ヒガシタツ ヒロアキ 東辻 宏明	—
腎臓内科 (外来10:00~)	オオタ ユウジ 太田 孝行(非)	—	—	—	オオタ ユウジ 太田 孝行(非)	—	—	—	オオタ ユウジ 太田 孝行(非)	—
内分泌代謝内科	—	—	チカムラ トシヒロ 中村 聡宏(非) ※手納のみ	—	—	—	—	—	—	—
リウマチ・膠原病科	—	—	—	—	—	—	—	—	ゴトウ ヨシノリ 飯藤 吉博(非)	—
精神神経科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
呼吸器内科	トヨシマ ミキオ 豊嶋 幹生 ※手納初診・再診 カミヤ ヨウスケ 神谷 剛輔 ※初診	—	コウダ ケイジ 幸田 敬悟 ※初診・再診	—	サトウ マサキ 佐藤 雅樹(非)	—	トヨシマ ミキオ 豊嶋 幹生 ※手納初診・再診 コウダ ケイジ 幸田 敬悟 ※初診	—	カミヤ ヨウスケ 神谷 剛輔 ※初診・再診	—
呼吸器外科	—	—	—	—	—	フライ カズヒト 船井 和仁(非) (第2・4週)	—	—	—	—
肝臓内科	—	—	—	—	—	—	モリシタ ムネオ 森下 泉自	—	—	—
腫瘍内科	—	—	—	—	ヤマダ ヤスヒサ 山田 康秀	—	—	—	—	—
消化器内科 ※カメラは 完全予約制	オオタ ユウジ 大田 悠司 マツウラ アイ 松浦 愛	—	タニ シンヤ 谷 伸也(非)	—	スギウラ ケイチ 杉浦 喜一(非)	—	タカノ リョウスケ 高野 亮佑	—	タカノ リョウスケ 高野 亮佑 オカダ ヒロカズ 岡田 浩和	—
	精カメラ 大カメラ	高野・岡田 岡田・谷(非)	松浦・熊谷 —	高野・岡田・小出 —	大田・高野 大田・高野	—	昭和大(非) —	昭和大(非) —	松浦・森下 —	大田・松浦
循環器内科	ハットリ リュウイチ 服部 隆一(非) 交代制 (常勤医)	—	ハットリ リュウイチ 服部 隆一(非) 交代制 (常勤医) 高橋 正明(非)	—	カウモト アキラ 河本 章 イマナカ ミヤコ 今中 雅子(非)	—	シノダ エイジ 篠田 英二	—	ヤマダ ミホ 山田 美保	—
神経内科	—	—	高田(非)・藤田(非) (交代制)	—	—	—	—	—	—	—
小児科	—	—	非常勤医師 (交代制)	非常勤医師 (交代制)	—	—	—	—	—	—
外科	テラタニ ナオキ 寺谷 直樹 ヒシカワ ケイスケ 豊川 恵介	—	スミダ ヒトシ 隅田 仁 (交代制)	—	テラタニ ナオキ 寺谷 直樹 アカムラ シュンスケ 中村 俊介	—	イノウエ ハルタカ 井上 立康 (交代制)	—	イノウエ ハルタカ 井上 立康	—
乳腺外科	カガノイ シュンイチ 加賀野井純一	—	—	—	カガノイ シュンイチ 加賀野井純一	カガノイ シュンイチ 加賀野井純一	—	—	カガノイ シュンイチ 加賀野井純一	カガノイ シュンイチ 加賀野井純一
整形外科	初診	コウモト マサアキ 河本 正昭 ※手納のみ 田場 健	—	コンドウ シュンヤ 近藤 洵也 ウケタ タケヒロ 舘田 雄大	—	イシカワ トモミ 石川 朋美 偶数週 河本 正昭	—	タバ ツヨシ 田邊 健 チェン ジンシー 陳 勁溪	—	ウケタ タケヒロ 舘田 雄大 コンドウ シュンヤ 近藤 洵也
	再診	マキノ アイコ 牧野 愛子	—	コウモト マサアキ 河本 正昭	—	—	—	—	—	—
形成外科	フクハラ サダコ 福原 定子	—	フクハラ サダコ 福原 定子	—	—	サイトウ ススム 青藤 晋(非) (第2週) ※手納のみ	フクハラ サダコ 福原 定子	—	フクハラ サダコ 福原 定子 マキノ アイコ 牧野 愛子	(書簡外来) ワタセ ワカ 渡瀬 和香(非)
院長外来(形成外科)	—	—	スズキ シゲヒコ 鈴木 茂彦 ※手納のみ	—	—	—	—	—	—	—
脳神経外科	ワタナベ ヨシヒコ 渡邊 芳彦 マツダ アキヒデ 松田 章秀	—	ワタナベ ヨシヒコ 渡邊 芳彦 マツダ アキヒデ 松田 章秀	—	ワタナベ ヨシヒコ 渡邊 芳彦 非常勤医師 (第2・4週)	—	ワタナベ ヨシヒコ 渡邊 芳彦 非常勤医師 (第2・4週)	—	ワタナベ ヨシヒコ 渡邊 芳彦	—
心臓血管外科	ツマル シンイチ 津丸 真一	—	—	—	ニシワラ シュンイチ 西澤 純一郎	—	—	—	シマモト タケシ 島本 健	—
皮膚科	フナイ ナオコ 船井 尚子	フナイ ナオコ 船井 尚子	フナイ ナオコ 船井 尚子	ホンダ テツヤ 本田 哲也(非) (月1回・手納のみ)	フナイ ナオコ 船井 尚子	—	フナイ ナオコ 船井 尚子	フナイ ナオコ 船井 尚子	フナイ ナオコ 船井 尚子	—
泌尿器科	コホリ ゴウ 小堀 豪	—	コホリ ゴウ 小堀 豪	—	メグミ ユスル 恵 謙	—	メグミ ユスル 恵 謙	—	メグミ ユスル 恵 謙	—
婦人科	モロイ セイジ 膳井 誠司	—	シミズ コウスケ 清水 浩介	—	モロイ セイジ 膳井 誠司	—	シミズ コウスケ 清水 浩介	—	—	—
眼科	オサワ ヒデチカ 小澤 英樹	—	オサワ ヒデチカ 小澤 英樹	—	オサワ ヒデチカ 小澤 英樹	—	ミヤケ ワカバ 三宅 若菜(非)	—	アサヒナ トシヒコ 朝比奈俊彦(非)	—
耳鼻咽喉科	スズキ ヒロコ 鈴木 寛子(非)	—	—	—	—	—	—	—	—	イワキ タカユキ 岩城 孝行(非) アサヒ ヤスリ 永瀬 康規(非)
放射線科 (診断)	ヤマシタ シュウヘイ 山下 修平									
放射線科 (治療)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	名市大(非)
リハビリテーション科	スギヤマ ヒロユキ 杉山 宏行	—	スギヤマ ヒロユキ 杉山 宏行	—	杉山 宏行 ※手納のみ	—	スギヤマ ヒロユキ 杉山 宏行	—	杉山 宏行 (第2週休診)	—

● 青字は医師交替、赤字は診療時間の追加・変更部分になります。● (非)は非常勤医師となります。

■専門外来(特殊外来)

診療科	外来名	診療日	診療時間	備考	診療科	外来名	診療日	診療時間	備考
呼吸器内科	72A*スト外来	月・木曜日	15:30~17:00	予約制	形成外科	小児形成外来	火曜日	9:00~11:00	—
リウマチ・膠原病科	リウマチ・膠原病科	木曜日	13:30~17:00	予約制	形成外科	手外科専門外来	第2水曜日	13:00~18:00	予約制
循環器内科	A*スルー外来	木曜日	8:00~	予約制	形成外科	言語外来	第2・4金曜日	13:00~17:00	予約制
		金曜日	13:00~	予約制	心臓血管外科	静脈瘤外来	月曜日	8:30~11:00	—
消化器内科	IBD専門外来	火曜日	10:00~	予約制	泌尿器科	尿路結石外来	月・水曜日	13:30~18:00	予約制
		火曜日	8:30~12:00	—	泌尿器科	女性泌尿器科外来	火曜日	8:30~11:00	予約制
		水・木曜日	8:30~16:00	—	リハビリテーション科	難肢装具外来	火曜日	10:00~	予約制
						健康診断部	月~金曜日	8:30~11:00	予約制

独立行政法人 労働者健康安全機構 浜松ろうさい病院 地域医療連携室

受付時間 電話 053-411-0366 fax 053-411-0315

紹介患者の予約受付 月~金 8:15~18:00 土 8:15~12:00

